

総務教育常任委員会資料

(令和6年6月13日)

[件 名]

ページ

- 「とっとり未来予想図プロジェクト」について
【とっとり未来創造タスクフォース】…2
- 全国知事会等の活動状況について
【総合統括課】…3
- 首都圏における情報発信等について
【東京本部】…4
- 関西圏における情報発信等について
【関西本部】…8
- 中京圏における情報発信等について
【名古屋代表部】…11

政策戦略本部

「とっとり未来予想図プロジェクト」について

令和6年6月13日
とっとり未来創造タスクフォース

とっとり未来創造タスクフォースと公募で決定した若手県民メンバーが、鳥取県の理想像を描く「とっとり未来予想図プロジェクト」のキックオフとなる「第1回ワークショップ」を開催しましたので報告します。

1 とっとり未来予想図プロジェクト

(1) 目的

- ・30年後の鳥取県の理想像を「未来予想図」として県民とともに描く（創る）
- ・プロジェクト活動を通じ、地域の未来を前向きに捉え活動する若手人材を育成する
- ・「未来予想図」は、未来を見据えた新たな政策の立案に役立てる

(2) プロジェクトメンバー

- ・公募メンバー（10名）及びとっとり未来創造タスクフォース（2名）の計12名
- ・公募メンバーは、金融、インフラ、メディア、製造業、IT、教育など多様な属性で構成（平均年齢30.8歳、男女比6:4）

2 第1回ワークショップの開催概要

(1) 日時・場所 5月28日(火)13～17時 TORICO(とりこ)(大山町富長159-1 BIKAI 2F)

(2) 主な議論

下記3(1)の「STEP1」「鳥取県のあるべき姿を仮設定する」をテーマにグループ討議を実施

- ・人口が少ない中でヒトやモノなど地域の資源をシェアしやすい地域になることが望ましい。
- ・テクノロジーを活用して鳥取県ならではの自然や文化などの素材に新しい価値を生み出すことはできないか。
- ・天候・気候の変化に順応した新たな仕事・生活の在り方の変化を模索しつつも、そもそも天候・気候を一定程度コントロールできる技術が生まれてくるのではないか。
- ・その他、「交通・物流」「人材育成」「文化・芸術」「働き方」「共助・コミュニティ」なども議題に上がった。



全体説明の様子



グループワークの様子①



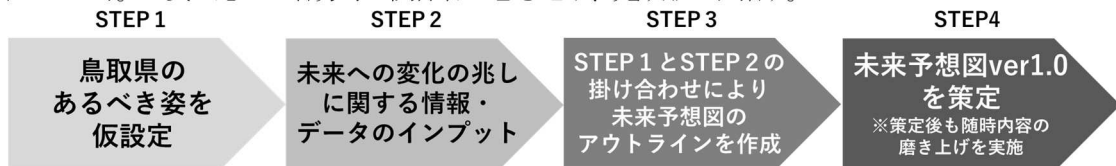
グループワークの様子②

3 今後の展開

(1) とっとり未来予想図プロジェクトの完成に向けて

- ・6～11月頃 ワークショップを継続実施
- ・10～12月頃 県職員を対象とした政策立案の検討会の開催
- ・年度末まで 「未来予想図」の公表

未来のテクノロジー変化に関する情報やデータなどを基に鳥取県の未来のあるべき姿などに関し議論を深めていく。必要に応じて各分野の関係者を巻き込み、完成形を目指す。



プロジェクトの大まかな流れ

(2) 「未来予想図」作成後の活用等の想定

- ・県だけでなく市町村の職員を対象とした政策立案勉強会を開催し、県内各地域における具体的な政策立案に結び付けるほか、学生等に向けた自身の未来（進路やライフプラン等）を考えるための素材としても活用していく。

全国知事会等の活動状況について

令和6年6月13日
総 合 統 括 課

全国知事会や各府県との連携など、各種知事会等における主要な活動状況について報告します。

1 全国知事会関係

○ 全国知事会国民運動本部「地方自治の意義理解拡大に向けたセッション」

- ・日時等 令和6年6月11日（火）14:00～16:00（都道府県会館）
- ・出席者 [知事会] 村井宮城県知事（会長）、阿部長野県知事（国民運動本部長）、平井知事（副会長）、湯崎広島県知事（地方分権推進特別委員会委員長）
[政 府] 河野デジタル大臣
[有識者] 三村人口戦略会議議長、神野東京大学名誉教授、地下経済同友会地域共創委員会委員長、谷日本経済新聞編集委員
- ・内 容 危機的な人口減少社会に立ち向かうための都道府県の役割と責任、国と地方の関係の再構築等をテーマに、これまでの人口減少対策の取組や今後の展望等についてディスカッションを行った。その中で平井知事は「危機感を共有し国民運動を起こしていくことが必要。地域で支えあいながら社会のあり方を大転換することで出口が見える。」と訴え、河野大臣からは「国と地方の上下関係はやめて役割を分担し、分担を決めたら責任とセットで自治体にお任せすることが必要。」等の発言があった。

2 各府県との連携

（1）日本創生のための将来世代応援知事同盟サミット in みやざき

- ・日 時：令和6年5月15日（水）14:00～17:30（シーガイアコンベンションセンター（宮崎市））
- ・出席者：河野宮崎県知事、平井知事 他14県知事
- ・概 要：
 - ・人口戦略会議（三村議長、山崎実務幹事）から「人口ビジョン2100」に関する基調講演のほか、少子化対策、東京一極集中の是正を含めた若者（特に女性）が地方に残る対策をテーマにゲストスピーカーを交えパネルディスカッションを開催した。
 - ・また、人口減少社会に立ち向かい、若者や女性が輝く地方を実現するため、25名の知事が一致団結して行動することを誓う「みやざき声明」が採択された。あわせて、国に対して、社会減対策や自然減対策及び持続可能な地域づくりについて、真に実効性のある政策の再構築と国における司令塔の設置等を求める「人口戦略緊急アピール in 宮崎」も採択された。
 - ・5月24日（金）に、将来世代応援知事同盟として、政府関係大臣等に要望活動を行った。（要望先：松本総務大臣、自見地方創生担当大臣、新藤経済財政政策担当大臣、古賀内閣府大臣政務官（子育て政策担当）、森山自民党総務会長、田村自民党政調会長代行）
 - ・以降も、将来世代応援知事同盟として、継続的に関係の国会議員等に要望活動を行った。

（2）令和6年度中国地方知事会第1回知事会議

- ・日 時：令和6年5月22日（水）13:10～15:20（青谷かみじち史跡公園（鳥取市））
- ・出席者：平井知事、丸山島根県知事（会長）、伊原木岡山県知事、湯崎広島県知事、村岡山口県知事
- ・概 要：「物価高を上回る持続的な賃上げの実現」、「東京一極集中是正と人づくりの推進」など全13項目について、共同アピールを採択したほか、健康危機に係る広域支援に関する協定の見直しや各部会における取組状況と本年度の取組計画について報告・意見交換を行った。
- ・その他：当日は、上記の知事会議のほか、中国経済連合会会長・各県商工会議所連合会の代表を交えた「令和6年度第1回中国地域発展推進会議」、及び各県議会議長を交えた「中国圏広域地方計画推進会議」開催し、意見交換等を行った。

3 その他

○ 斉藤国土交通大臣への要望活動

斉藤国土交通大臣が日野川総合水防演習のため来県されたことにあわせて、要望活動を行った。

- ・日 時：令和6年5月25日（土）12:15～12:25（ANAクラウンプラザホテル米子（米子市））
- ・出席者：平井知事、伊木米子市長、伊達境港市長、中田日吉津村長、浜崎県議会議長（ほか）
- ・要望内容：
 - 米子・境港間の高規格道路の早期事業化（県・米子市・境港市・日吉津村要望）
 - 国の施策等に関する提案・要望（鳥取県6団体要望）
 - ・地域公共交通の維持・拡充、上下水道の耐震化の促進に向けた財政支援の拡大

首都圏における情報発信等について

令和6年6月13日

東京本部

首都圏における関係人口等の拡大、観光及び物産等に係る情報発信の取組について、以下のとおり報告します。

1 関係人口拡大及び移住定住促進に向けた取組

鳥取県への I J U ターン の意識付けを目的としたセミナーを、鳥取県学生寮において開催した。

※明倫館でのセミナーは、寮生以外の学生に向けたオンライン配信を実施。

(1) 首都圏学生就職セミナー【実施済】

ア 清和寮

(ア) 日時：5月19日(日) 午前10時～午後2時(個別相談会含む)

(イ) 参加：29名

(ウ) 講師：日本海テレビジョン 谷口 凜 氏(清和寮OG)

(エ) 参加者の声

- ・講師の鳥取での生活の感覚がとても共感でき参考になった。
- ・地元就職は考えていなかったが、鳥取の企業でインターンシップを受け、東京の企業と比較したいと思った。
- ・自分に合った職業を分析する自己分析ワークの結果を参考に、就職のことをしっかり考えたい。



イ 明倫館【実施済】

(ア) 日時：5月26日(日) 午前10時30分～11時30分

(イ) 参加：21名(うちオンライン参加2名)

(ウ) 講師：JA鳥取中央北条支所 尾崎 史明 氏(明倫館OB)

(エ) 参加者の声

- ・地元Uターンを考えている。就職は、①職種・仕事内容、②給与、③人間関係・職場の雰囲気 を重視している。
- ・地元就職か県外就職か検討中だが、インターンシップに参加したいと思った。
- ・職種に対する向き不向きを知るため、インターンシップに参加してみたい。



2 観光・物産の情報発信の取組

(1) 中国5県物産観光展 in OOTEMORI【実施済】

ア 日時：2月27日(火) 午前11時～午後7時

イ 場所：大手町タワー「OOTEMORI」(千代田区大手町)

ウ 概要：中国地方5県が共同し、山陰山陽地域の魅力ある特産品の数々を一堂に取り揃える中で、県産品の販売促進を図るとともに、観光ブース設置によるPRを行った。
(売上：148千円)

(2) 白バラ牛乳グルメフェア【実施済】

ア 期間：3月1日(金)～14日(木)

イ 場所：とっとり・おかやま新橋館 ももてなし家(港区新橋)

ウ 概要：春休みの牛乳消費減等による廃棄をくい止めるため、白バラ牛乳を使用した特別メニューを提供し、来店客の白バラ牛乳の購入に繋がった。なお、当該フェアに先立って2月28日に開催したメディア向けセミナーでは一部メニューのレシピを公開し、県産牛乳の消費促進を図った。(参加メディア：10媒体)



(3) ドラマ撮影現場への県産品の差し入れ【実施済】

- ア 日程：3月6日（水）
- イ 場所：生田スタジオ（川崎市多摩区）
- ウ 概要：本県出身で女優の瀧本美織さんが出演するドラマ「となりのナースエイド」の撮影現場に県産イチゴ「とっておき」を差し入れ、その様子が番組公式SNSに掲載されるなど、県産イチゴの知名度向上につながった。（Xにて約3.7万回表示）



(4) 敦賀からつながる丹後・但馬・因幡フェア【実施済】

- ア 期間：3月12日（火）～24日（日）
- イ 場所：まるまるひがしにほん（さいたま市大宮区）
- ウ 概要：北陸新幹線福井・敦賀開業を契機に、福井・京都・兵庫・鳥取の4府県が連携して誘客促進のフェアを開催した。3月19日には平井知事による県産品のトップセールスととっとり県産品のPRを実施した。（メディア：4社）



(5) 映画『デューン 砂の惑星 PART2』公開記念 スナバ国のグルメフェア【実施済】

- ア 期間：3月15日（金）～31日（日）
- イ 場所：とっとり・おかやま新橋館 ももてなし家（港区新橋）
- ウ 概要：砂の惑星「デューン」と鳥取県（スナバ国）の姉妹都市提携を記念して、映画の世界観をイメージした特別メニュー5品の提供やパネル展を実施した。



(6) 「肉フェス® 2024 World セレクション TOKYO」における星空舞・鳥取和牛PR【実施済】

- ア 期間：4月26日（金）～5月6日（月）
- イ 場所：お台場青海地区P区画（江東区青海）
- ウ 概要：イベントに協賛し、星空舞と鳥取和牛のPR販売を行った。初日は平井知事が来場者やメディアに向けて、県産品の魅力をアピールし、フジテレビ「めざましどようび」など様々なメディアに取り上げられ、県産品の認知度向上や消費拡大につながった。
（販売：星空舞約12,000食、鳥取和牛約11,000食、メディア：5社）



(7) 六本木ヒルズ屋上庭園での星空舞田植え【実施済】

- ア 日時：5月25日（土）午前10時30分～正午
- イ 場所：六本木ヒルズけやき坂コンプレックス屋上庭園（港区六本木）
- ウ 概要：六本木ヒルズの入居者やワーカー等を対象に星空舞の田植えを実施し、名前にちなんで星形に植え付けた。テレビ朝日「スーパーJチャンネル」など様々な媒体で取り上げられ、星空舞の知名度向上につながった。（参加者：約160名、メディア：16社）



(8) 石浦引退間垣襲名披露大相撲における観光物産展【実施済】

- ア 日時：6月1日（土）午前10時～午後4時
- イ 場所：両国国技館（墨田区）
- ウ 概要：鳥取県出身の石浦関の引退間垣襲名披露大相撲会場内において、観光物産展を開催し、来場者向けに知事によるトップセールスや観光PRを行った。当日は約7,000人の来場があり、多くの方に石浦関の地元である鳥取県の魅力をPRすることができた。（売上410千円）

(9) メディアを活用した鳥取県情報の発信【実施済】

首都圏のメディアを活用し、本県の認知度やブランド力向上につながるよう情報発信を行った。
 ※期間：2月1日～5月30日の間を集計。なお、(1)～(8)重複分を除く。

媒体名	時期	内容
神奈川テレビ「猫のひたいほどワイド」	2月26日放送	県産品のPR
旅行読売4月号	2月28日発行	鳥鐵のPR
旅の手帖、ひととき	3月8日発行 3月20日発行	観光列車のPR
TBS テレビ「Nスタ」他 新聞・WEB等 含め284媒体	4月25日放送他	アンテナショップリニューアルオープンセレモニー及びメディア発表会

3 県産品の販路拡大に係る取組

(1) 大田市場における販売セレモニー【実施済】

ア らっきょう

(ア) 日時：5月23日(木) 午前6時40分～55分

(イ) 参加者：上本JA全農とっとり運営委員会会長、宮本JAいなば福部らっきょう生産組合長会長、竹本JA鳥取中央らっきょう生産部会長 ほか

(ウ) 概要：5月下旬に出荷の最盛期を迎える県産らっきょうを市場関係者に広く周知するため販売セレモニーを初開催した。試食宣伝等により、市場関係者からも「シャキシャキして美味しい」と好評を得た。

イ 鳥取すいか

(ア) 日時：6月10日(月) 午前6時40分～55分

(イ) 参加者：上本JA全農とっとり運営委員会会長、岸本JA鳥取中央倉吉西瓜生産部部長 ほか

(ウ) 概要：関東圏への出荷が始まる「鳥取すいか」をPRするため、販売セレモニーを開催し、過去最高の糖度を記録した鳥取すいかを市場関係者にPRした。



(2) らっきょうの料理講習会【実施済】

ア らっきょうの料理教室

(ア) 日時：5月26日(日) 午前11時～午後1時、午後2時30分～午後4時30分

(イ) 場所：コトラボ阿佐ヶ谷(杉並区阿佐谷)

(ウ) 概要：生活情報誌「オレンジページ」の体験型スタジオにおいて、JA鳥取いなばから講師を迎え、県産らっきょうを使った料理教室を実施した。(参加者28名)

イ らっきょうの漬け方講習会

(ア) 日時：6月5日(水) 午前10時30分～午後0時45分

(イ) 場所：成美教育文化会館(東久留米市)

(ウ) 概要：JA全農とつりと共同で、出荷の最盛期を迎えた県産らっきょうの漬け方講習会を実施した。(参加者20名)



(3) 飲食店と連携した県産品PR【実施済】

飲食店	期間	内容
焼肉たまき家「鳥取食材と田村牛 味わい6周年記念会席」	5月9日(木)～31日(金)	ホタルイカや鳥取地どりピヨなど県産食材を使用した特別会席の提供

(4) 百貨店・スーパーマーケット等での県産品PR【実施済】

首都圏の百貨店・スーパーマーケット等で県産品フェア等を開催し、商品のチラシ掲載や展示・試食販売、観光情報の提供等により、来店者に対し本県の魅力などをアピールした。

イベント名	期 間	来店者数
スーパーマーケット SainE よしや「鳥取フェア」、「星空舞キャンペーン」	3月1日（金） ～31日（日）	約 341,000 人
三越銀座店における境港産本マグロのPR販売	6月7日（金）	約 1,000 人

4 今後の予定

販路拡大、観光誘客関係【実施中・実施予定】

イベント名	時 期	場 所	内 容
スーパーマーケット SainE よしや「鳥取フェア」、「星空舞キャンペーン」	6月1日 ～30日	SainE よしや各店舗	特産品の販売
鳥取すいかPR販売	6月15日 ～16日	いなげや10店舗	県産スイカの試食PR販売
東伯和牛PR販売	6月15日 ～16日	東京ストアプレッセ 4店舗	東伯和牛の試食PR販売
伊勢丹浦和店「食パラダイス鳥取県～初夏の鳥取フェア～」	6月19日 ～25日	伊勢丹浦和店 (埼玉県さいたま市)	県内事業者出店、県産マグロ、県産スイカ、鳥取和牛等のPR販売
中国五県観光情報交換会	6月20日	都道府県会館 (千代田区平河町)	中国五県合同の観光PR
鳥取すいかPR販売	6月21日 ～22日	東急ストア10店舗	県産スイカの試食PR販売
鳥取すいかPR販売	7月2日 ・6日	三浦屋6店舗	〃
倉吉すいかPR販売	7月12日 ・13日	東急ストアプレッセ 4店舗	〃

関西圏における情報発信等について

令和6年6月13日

関西本部

関西圏における交流人口の拡大、観光誘客及び販路開拓等に係る情報発信等の取組について、以下のとおり報告します。

1 本県観光の主なPR状況

(1) 在阪メディアキャラバン【実施済】

- ①実施日：令和6年4月9日（火）～10日（水）
- ②訪問先：朝日放送「朝だ！生です旅サラダ」プロデューサー
毎日放送「よんちゃんTV」ディレクター
関西テレビ放送「フットマップ」プロデューサー
読売テレビ放送「朝生ワイド す・またん！」プロデューサー
- ③概要：本県の関西圏における今後の露出獲得に向けて、在阪テレビ局の制作ディレクター等へのプロモーションを実施。

(2) とりぎんオリックスナイター・とっとりDAY【実施済】

- ①実施日：令和6年4月11日（木）
- ②場所：京セラドーム大阪（大阪市西区）
- ③主催：鳥取銀行グループ
- ④概要：プロ野球オリックス・バファローズのホームゲームが鳥取銀行グループ協賛ナイターとして開催され、本県も球場内にPRブース等を設置し、大阪・関西万博への鳥取県出展や大型連休の誘客、和牛等の県産品PRを実施。
【約500名にパンフレット配布】



(3) 旅行会社と連携した鳥取旅行商品の販売促進【実施済】

- ①実施日：令和6年4月20日（土）～5月19日（日）
- ②場所：阪急交通社梅田支店（大阪市北区）
- ③概要：阪急交通社梅田支店の店頭において、鳥取県旅行商品の販促キャンペーン実施（パンフレットラック設置、ポスター掲示、動画によるPR）

(4) Jリーグ・ヴィッセル神戸ホームゲームでの鳥取県PR【実施済】

- ①実施日：令和6年4月27日（土）
- ②場所：ノエビアスタジアム神戸（兵庫県神戸市兵庫区）
- ③概要：サッカーJ1・ヴィッセル神戸のホームゲームで、PRブースを設置しポケモンサンドのグリーティング等を行い、大型連休期間の観光誘客や大阪・関西万博への鳥取県出展をPRし、県の認知度向上や誘客拡大を図った。
【約1,500名にパンフレット配布】



(5) 中四国9県観光物産展の開催【実施済】

- ①実施日：令和6年5月25日（土）～26日（日）
- ②場所：Plenty 西神中央（兵庫県神戸市西区）
- ③主催：在阪中四国県事務所協議会
- ④概要：大阪に事務所を持つ中四国9県が合同で観光PRや県産品の販売（乳製品、打吹公園だんご、らっきょう甘酢漬など）を行った。【約500人にパンフレット配布】【売上：147千円】

(6) 「食パラダイス鳥取県！スイカ・マグロPRメディアキャラバン」の実施【実施済】

- ①実施日：令和6年6月6日（木）
- ②場所：大阪・神戸市内の新聞社・ラジオ局等
- ③主催：関西本部
- ④概要：「スイカ・マグロPRキャラバン隊」が大阪・神戸市内の新聞社・ラジオ局等を訪問し、食パラダイス鳥取県や関西圏の百貨店等で実施するフェア、大阪・関西万博への鳥取県出展等をPRした。

(7) 大阪関西万博 300 日前記念「鳥取の夏！さきどりフェス in 大阪」の開催【実施予定】

- ①実施日：令和6年6月15日（土）
- ②場 所：ららぽーと門真（大阪府門真市）
- ③主 催：関西本部・週刊大阪日日新聞社
- ④概 要：県内観光団体等と連携し、ファミリー層をターゲットとした観光 PR イベントを開催する。

2 県産品の主な PR の状況

(1) OAP プラザさくらまつり「春のスペシャル観光物産展」【実施済】

- ①実施日：令和6年4月6日（土）～7日（日）
- ②場 所：大阪アメニティーパーク（OAP）大川側広場（大阪市北区）
- ③主 催：三菱地所プロパティマネジメント（株）
- ④概 要：県産品の販売（とうふちくわ、打吹公園だんご、らっきょう甘酢漬けなど）及び大阪・関西万博への鳥取県出展や大型連休の本県への誘客 PR、トリピーによる PR 等【売上：142 千円】



(2) 大阪万博 1year 前「大阪 SAKE & FOOD EXP02024」【実施済】

- ①実施日：令和6年4月13日（土）～14日（日）
- ②場 所：扇町公園（大阪市北区）
- ③主 催：読売新聞社、関西テレビ放送（株）
- ④概 要：県産品の販売（乳製品、とうふちくわ、打吹公園だんご、らっきょう甘酢漬けなど）及び大阪・関西万博への鳥取県出展や大型連休の本県への誘客 PR、トリピーとミャクミャク等によるステージ PR 等【売上：242 千円】



(3) 境港産クロマグロ初水揚げ PR 販売【実施済】

- ①実施日：令和6年5月22日（水）：阪神梅田本店（大阪市北区）、あべのハルカス近鉄本店（大阪市阿倍野区）
- ②主 催：マルカワ、境港天然本マグロ PR 推進協議会、関西本部
- ③概 要：試食提供を実施し多くの来場者に境港産クロマグロを PR した。【2店舗売上：625 千円】



(4) その他【実施済・実施中】

イベント名	場 所	実施日	概 要・商 品
鳥取フェア 2024	リーベルホテル(大阪市此花区)	2/1(木)～3/31(日)	和牛など県産食材を使ったメニュー提供、観光 PR
関西本部展示商談会	ハグミュージアム(大阪市西区)	2/27(火)	県内事業者 27 社と関西圏パイヤー71 社との商談会を開催
モリタ屋モニター販売	モリタ屋富田店（高槻市）	2/28(水)	県内事業者による米、エゴマのモニター販売
		2/28(水)～29(木)	JA 全農とっとりによる雪かぶりねぎモニター販売
鳥取チャレンジコーナー	いしはら商店（神戸市）	4/6(土)～7/31(水)	4社6商品の県産品モニター販売
オーガニックマルシェ	オーガニックプラザ 北大路（京都市）	5/4(土)	はちみつの販売【売上 15 千円】
有機珈琲販売 PR	高島屋ファーム（大阪市北区）	5/15(水)～21(火)	有機珈琲の販売 PR
らっきょう漬け方講習会	京阪電車守口市駅前（守口市） 銭谷塾（大阪市天王寺区）	5/26(日)	参加者 60 名
		6/4(火)	参加者 10 名
食べてごしない！夏の鳥取うまいもんフェア	ワールド・ワン運営居酒屋 4 店舗（大阪市、神戸市）	6/5(水)～23(日)	県産食材を使ったメニュー提供、観光 PR
鳥取フェア	ハローダイキョウ高槻店（高槻市）	6/6(木)～6/9(日)	すいか、らっきょう、ブロッコリー等の販売 PR

鳥取すいか初販セレモニー	大阪市中央卸売市場（大阪市福島区）	6/7(金)	知事、JA 関係者による産地 PR、試食の提供等
山陰特集	KOHYO 約 80 店舗	6/8(土)～10(月)	すいか、クロマグロ、白ねぎ、精肉、乳製品等の販売 PR
スイタでスイカ PR イベント	KOHYO 山田店（吹田市）	6/8(土)～9(日)	すいかの販売、観光・万博 PR

(5) 鳥取県産品のPR予定

イベント名	場 所	実施予定日	概 要・商 品
鳥取県酒蔵と鳥取グルメ～鳥取を想う時間～	地魚大衆酒場 金八(神戸市)	6/16(日)	県内酒蔵による地酒、岩美町による水産物の PR、万博 PR
とっとりっち	ジェイナル名古屋カシマ(名古屋市)	6/19(水)～25(火)	すいか、クロマグロの販売 PR
鳥取すいか PR	デイズスクエア（大阪市中心区）	6/22(土)	すいかの販売 PR、観光・万博 PR
関西メディア懇親会「食パラダイス鳥取県・欲ばらナイト」	鳥取和牛大山不二家心斎橋本店（大阪市中心区）	6/25(火)	鳥取の食、観光・万博 PR
食パラダイス鳥取県フェア	高島屋大阪店（大阪市中心区）	6/26(水)～7/2(火)	すいか、クロマグロ、鳥取和牛、星空舞等の販売 PR
食パラダイス鳥取県フェア	モリタ屋 7 店舗（高槻市、他）	6/26(水)～29(土)	すいか、クロマグロ、白ねぎ、星空舞、乳製品等の販売 PR
モリタ屋モニター販売	モリタ屋富田店（高槻市）	6/26(水)、6/28(金)～29(土)	県内事業者によるワイン、どぶろく、星空舞、板わかめ等の販売 PR
加西 SA 上りイベント	加西 SA 上り（加西市）	7/13(土)～15(月祝)	覚書を締結している加西 SA 上りにおける県産品の販売、観光・万博 PR

3 メディア媒体を活用した情報発信の状況

媒 体 名	掲載・実施日	PR内容
鳥取和牛の PR 動画配信	2/16 (金)	台湾向けインフルエンサーによる鳥取和牛 PR
あまから手帖（3月号）	2/22 (木)	鳥取和牛 PR
トラベルニュース社「トラベルニュース at」	4/10 (水)	「山陰特集」紙面内でとっとり県や万博出展 PR
産経新聞（大阪市内版）	4/10 (水)	砂の美術館及び万博出展 PR
旅行新聞新社「旬刊旅行新聞」	5/1 (水)	砂の美術館、トリパス紹介、万博出展 PR
京都新聞	5/22 (水) web 版 5/24 (金) 紙面	鳥取すいか購読者プレゼント企画
毎日放送「よんチャン TV」	6/6 (木)	鳥取すいか視聴者プレゼント企画

4 関西圏における本県ゆかりの若者交流会「とっとり to リンク★関西」の開催

- ①実施日：令和6年5月12日（日）
- ②場 所：関西本部交流室
- ③出席者：20～40 代の関西在住の本県出身者、ゆかりの方など 14 名
- ④概 要：鳥取県出身の若手講師・旭堂一海さんをゲストに迎え、大阪文化の体験（講談）や「バーチャルとっとり」の紹介を行ったほか、鳥取県の食材・飲み物を提供し、交流を行った。



名古屋代表部（ふるさと鳥取県産業・観光センター）が実施している中京圏における交流人口の拡大に係る情報発信等について、次のとおり報告します。

1 情報発信・県産品の販路拡大

(1) 中日ビルでの情報発信

- ・実施日：4月1日（月）～
- ・場 所：ふるさと鳥取県産業・観光センター
（名古屋市中区）
- ・概 要：中日ビルがグランドオープンした4月23日にはビル全体で3万人を超える人が来場。ふるさと鳥取県産業・観光センターにも多くの人が立ち寄り、そのうち直接対応は460名に上った。その後も連日多くの来客に対応している。



(2) 中日ビル オープニングイベント「みどころ市」

- ・実施日：4月23日（火）～5月6日（月・祝）
- ・場 所：中日ビル5階 全国物産観光センター各県事務所
- ・概 要：中日ビルオープニングイベント「うまいもん市」「てしごと市」で商品を購入した人にスタンプラリーの台紙を配布し、各県事務所を巡るスタンプラリーを実施した。



(3) 中日ビル オープニングイベント「てしごと市」での工芸品の販売

- ・実施日：4月23日（火）～5月6日（月・祝）
- ・場 所：中日ビル5階 全国センター広場
- ・概 要：中日ビル入居道県の工芸品が販売された。会場の一角で入居道県が順番に各道県の魅力をPRし、鳥取県は4月26日及び5月2日にPRした。



(4) 中日ビル オープニングイベント「うまいもん市」での県産品の販売

- ・実施日：4月23日（火）～5月31日（金）
- ・場 所：中日ビル2階 SAKAeL MARCHE（サカエルマルシェ）
- ・概 要：中日ビルとして全国物産セレクトショップ「SAKAeL MARCHE」において、同ビル入居道県の産品が販売され、鳥取県はらっきょうなどが販売された。終了後は全国のものを取り扱われており、鳥取県産品の中には継続販売されている商品もある。

(5) 中日ドラゴンズ公式戦での「とっとりリュウ県」PR
～「鳥取県は竜の化身!?!とっとりリュウデー」～

- ・実施日：5月24日（金）
- ・場 所：バンテリンドームナゴヤ（名古屋市東区）
- ・概 要：中日ドラゴンズの公式戦をスポンサードし、「とっとりリュウ県」をアピールした。

【来場者数：29,631人】

- ・知事とチームドラゴンによる鳥取和牛贈呈式
- ・ガンバレルーヤによる始球式
- ・球場内外での露出
（バックスクリーンのライブビジョン・館内モニター・入場ゲート等）
- ・球場内でPRブース展開（岩美町・琴浦町・湯梨浜町）
- ・「とっとりリュウ県」うちわ6000枚を入場者に配布
（メディア露出：テレビ4、ラジオ1、新聞2）



(6) 夏山フェスタでの観光PR

- ・実施日：6月8日（土）～9日（日）
- ・場 所：ウィンクあいち（愛知県産業労働センター）（名古屋市中村区）
- ・主 催：夏山フェスタ実行委員会
- ・概 要：中部地区最大の山岳関連総合イベント「夏山フェスタ」に出展し、（公社）鳥取県観光連盟、三朝町、若桜町観光協会と連携し大山、三徳山、氷ノ山などをPRした。
- ・来場者数：5347人

(7) Happy Mama Festa（ハッピーママフェスタ）2024

- ・実施日：6月8日（土）～9日（日）
- ・場 所：ポートメッセなごや（愛知県名古屋市港区）
- ・主 催：Happy Mama Festa 実行委員会
- ・概 要：中京圏の子育て世代へのPRのために出展し、鳥取の食や移住・観光等についてアピールした。
- ・来場者数：18,870人

(8) らっきょうの漬け方講習会の開催

- ・実施日：6月4日（火）
- ・場 所：東生涯学習センター（名古屋市東区）
- ・参加者数：計48名（定員24名で2回開催）
- ・応募者数：135名
- ・概 要：JA鳥取いなばと連携し、生産者を講師に迎え、らっきょうの漬け方に加え、産地の状況やらっきょう生産の工程など砂丘らっきょうの魅力を紹介した。